

1から学ぶ中学受験算数 ~第27回ニュートン算②~

氏名: 解答・解説

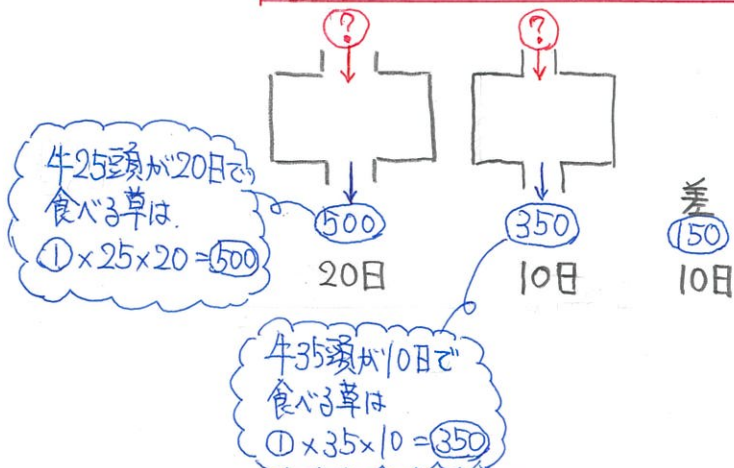
例題 ある牧場では、生えている草を牛のえさにしています。

25頭の牛では20日間で草がなくなり、35頭の牛では10日間でなくなります。

牛1頭が1日あたりに食べる草の量と1日あたりに生える草の量はそれぞれ一定であるとします。

(1) 1日で生える草の量は、牛1頭が食べる草の量の何倍ですか。

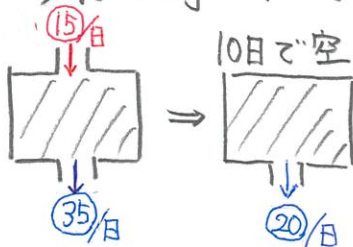
牛1頭が1日で食べる草を①とする。



10日で草が①50生えたということ。
草は1日あたり①50÷10=①5生える。
だから①5÷①=15倍

(2) 20頭の牛では、何日で草がなくなりますか。

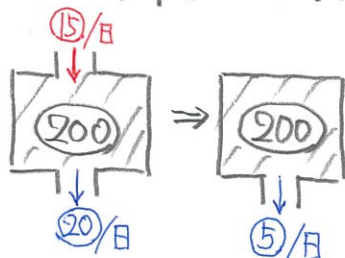
(1)より10日間は下の絵のようになる。



はじめにあった草は。

$$20 \times 10 = 200$$

20頭の牛のときは下の絵のようになる。



草がなくなるには。

$$200 \div 5 = 40 \text{日}$$